

2024 年 9 月 5 日作成 Ver.1.0

《情報公開文書》

慢性腎臓病と大腸腺腫に関する研究

研究の概要

【背景】

慢性腎臓病の患者さんは高血圧症、糖尿病、脂質異常症など多岐にわたる疾患を合併することが多いとされています。大腸腺腫の一部は大腸がんに移行することが知られており、大腸腺腫の段階で発見・切除することが望ましいと考えられております。

【目的】

大腸癌検診で大腸内視鏡を施行した患者さんで、慢性腎臓病の有無と大腸腺腫の有病率の関連を明らかにします。

(意義)

腎機能と大腸腺腫の関連について明らかにし、慢性腎臓病の患者さんの大腸癌の予防につなげたいと考えています。

【方法】

複数の施設で大腸癌検診のため大腸内視鏡検査を行った患者さんで、慢性腎臓病を合併した患者さんと腎機能が正常の患者さんで大腸腺腫の有無を比較します。

対象となる患者さん

2023 年 1 月 1 日～2023 年 12 月 31 日において大腸癌検診のため共同研究機関を受診し、尿検査、血液検査と下部消化管内視鏡検査を施行した患者さん。

研究に用いる情報

●研究に用いる情報

下記の情報を診療録より収集します。

- 患者背景：年齢、性別、身長、体重、血圧、脈拍数、病名、病歴、飲酒歴、喫煙歴、職業歴、併存症(糖尿病、高血圧症、脂質異常症、慢性腎炎)
- 臨床検査：尿蛋白、血尿の有無、白血球数、赤血球数、ヘモグロビン値、血小板数、BUN、Cre、eGFR、便潜血検査、随時血糖、HbA1c、総コレステロール、中性脂肪、HDL コレステロール、LDL コレステロール、T-bil、AST、ALT、 γ GTP
- 画像検査：大腸内視鏡検査(大腸腺腫、大腸癌の有無、病変の個数)
- 併用薬：降圧薬、糖尿病治療薬、脂質降下薬、エリスロポエチン製剤、HIF-PH 阻害薬、抗血小板薬、抗凝固薬の有無
- 摘出した大腸腺腫の病理所見

外部への情報の提供について	
研究に用いる情報は代表機関へ解析のため集められます。 提供先：長崎大学病院 提供方法：個人情報を匿名化したうえで、郵送（書留）にて送付します。	
情報の利用開始予定日	
本研究は 2024 年 9 月 5 日より「研究に用いる情報」を利用する予定です。	
あなたの情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。あらかじめご了承ください。	
研究実施期間	
研究機関長の許可日～2026 年 12 月 31 日	
研究実施体制	
研究代表者	所属：長崎大学病院 腎臓内科 氏名：西野 友哉 住所：長崎県 長崎市 坂本 1-7-1 電話：095（819）7282
共同研究機関／研究責任者	この研究は長崎大学病院を中心に県内の 3 機関で実施します。 谷川放射線科胃腸科医院 消化器内科／谷川 健 長崎みなとメディカルセンター 腎臓内科／山下 裕
長崎大学病院における情報の管理責任者	長崎大学病院 病院長
問い合わせ先	
【研究の内容、情報等の利用停止の申し出について】 長崎大学病院 腎臓内科 西野 友哉（研究責任者か研究分担者） 〒852-8501 長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号 電話：095（819）7282 FAX 095（849）7285	
【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く） 苦情相談窓口：医療相談室 095（819）7200 受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）	